

# 新しい時代の広報 それが動画による広報です

YouTubeやSNSなどの普及により、動画を通じて情報を入手するのがスタンダードになりつつあります。動画は、音と映像を通じて情報を伝える新しい広報の形態です。

## メリット

### ○ 短時間で多く情報を伝えることができる

音、動画の雰囲気や構成など、文字では伝えることができない情報をフル活用して視聴者に情報を届けることができます。

### ○ 「動」の視覚と聴覚に訴え、視聴者の理解度を深める

動画を流すだけで情報が受動的に入ってくるため、視聴者は「読む」などの労力を使わずに情報を入手することができます。



### ○ ビジュアルや音を通して伝えることができる

文章では読み手ごとに受け取り方に差が出るがありますが、動画だと視覚的にイメージを共有できるので、よりの確に情報を伝えることができます。



## デメリット

### × 動画を見てもらうためのお知らせが難しい

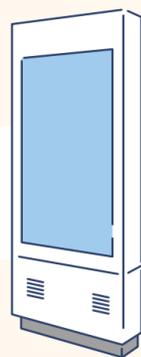
▶ 広報誌やLINEなど他の媒体を組み合わせることで、能動的に周知可能です。

### × 最後まで見てもらえない可能性が高い

▶ 伝えたいポイントを明確に、端的に伝えます。

### × WEB環境が整っていないと動画の閲覧が難しい

▶ スマートフォンでの閲覧だけでなく、デジタルサイネージへの掲載など、ご要望に応じて制作いたします。



## 法研中部が提案する動画を用いた広報

### アド動画

#### 今ある広報誌の内容を動画に編集

広報誌の内容を動画に落とし込み、動きやナレーションを付けることで、ユーザーの興味を引き付け、理解を促します。広報誌で制作した原稿やデザインを活用して動画を制作することができます。

例えば、健保組合様の予算の記事を動画で編集し、ナレーションを加えます。予算や決算の記事だけでなく、各種保健事業、イベントのお知らせなど、その時にお知らせしたい内容のみを動画にすることで、さらに広報に厚みが出ます。

サンプル動画はこちらからご覧ください。

▶ [ここをクリック](#)

### 健保ニュース

#### 広報誌をニュース番組のような動画形式で制作、公開

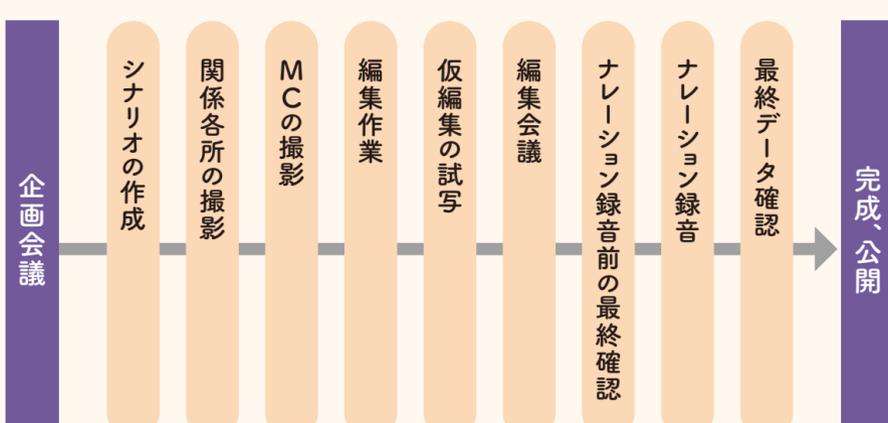
コロナ禍によってオンライン化が加速している現代において、動画はオンラインでの説明やPRなどにも活用していただけます。紙媒体では表現できない部分も動画で表現することによって、正確な情報をわかりやすく提供することができます。就任のご挨拶なども動画にすることによって、誌面では感じ取ることのできない人柄や思いなどを伝えることができます。

サンプル動画はこちらからご覧ください。

▶ [ここをクリック](#)

## 動画制作の流れ

※一例です。



お客様のご要望に合わせて、  
オリジナルでイチから動画を制作いたします。  
まずは営業担当までお問合せ下さい。

